

2022年2月10日

当院心臓血管外科で手術を受けられた患者さん・ご家族様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みにになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2007年1月～2019年4月の間に、胸部または腹部大動脈瘤で入院し、手術を受けた方

【研究課題名】大動脈瘤手術中に投与されたアミノ酸製剤が術後腎機能障害に与える影響に関する後ろ向き観察研究

【研究責任者】国立循環器病研究センター 集中治療科 南 公人

【研究の目的】アミノ酸製剤の術後腎機能への影響を調査するため

【利用する診療情報】

診断名、年齢、性別、身長、体重、手術日、手術時間、麻酔時間、手術術式、麻酔方法、併存疾患、輸液量、輸血量、出血量、尿量、血清クレアチニン値

【研究期間】研究許可日より2024年3月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

この研究で得られた情報を将来、二次利用する可能性や研究計画書を変更する場合があります。その場合は、研究倫理審査委員会での審議を経て、研究統括管理責任者の許可を受けて実施されます。二次利用する際に文書を公開する場合は、国立循環器病研究センター 公式サイト (<http://www.ncvc.go.jp>) の「実施中の臨床研究」のページに掲載いたします。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 集中治療科 担当医師 南 公人
電話 06-6170-1070 (代表) (内線 60267)